

【広告ご出稿のご案内】

A Highly Targeted Audience  
海外機関投資家向けIRマガジン

**ZI PANGU**

Investment Insight Into Japanese Corporations

**Institutional Investor** × **ZI PANGU**



**ZI PANGU**  
**JAPAN**

Horizons, and Beyond

発行:株式会社ジパングジャパン  
編集協力日本証券新聞

2013年春号

■ ZIPANGU 2013 エディトリアル・ポリシー ■

# 公平性と差別化のIR ～日本企業のリブランドは急務～

リーマンショック後、ヘッジファンドやプライベートエクイティが一時の勢いを失い、それに代わって伸びてきたのはソブリン・ウェルスファンドいわゆる政府系ファンドです。資源国のファンドによってここ5年間で3倍ほどに急拡大しています。このファンドは市場で非常に自由度の高い資金供給の役割を持つファンドとして今後世界の証券市場において大きな役割をはたしていくものと思われます。このファンドの特長は公的であることと、明確な債務がないということです。長期投資を志向する年金ファンドですら、将来の返済があるのに対し、国家余資に基づく政府系ファンドは、かつてバブル期の日本企業が余資を株式投資につぎ込んだ様相を連想させます。リスク許容度が非常に高く、長期投資が可能なのが運用の特長になります。

一方日本経済は、失われた20年から脱せない中、震災、原発、円高と三重、四重苦にあえいでいるのが現状です。しかし、この四重苦を抱えながらもアジアの発展とともに、高みを目指そうと挑戦する日本にもっとプライドを持ってもよいのではないのでしょうか。この厳しい環境の中で最も追求されなければならないことは、企業の持続可能性です。政府系ファンドの台頭は、公的でありつつ、投資尺度の期間が長いので、重要になるのが環境・社会も含めたサステナビリティです。

そこでより長期視野にたったIRは、通常の担当者レベルでのIRよりもトップがメッセージを出すことがさらに重要になってきます。ただ経営者が時間を割いて投資家に会うことは限りがあることなので、一部の投資家しか会えない場合は投資家の方も情報提供の公平性を訴えるでしょうし、業績が厳しい中を投資家訪問に費やすとっと事業の利益に専念してくれと言われる場面も出てくるかも知れません。とはいえ世界での日本企業のプレゼンスの薄さは問題であり、また投資対象になるためには、他企業とのプレゼンスの差別化も重要になります。そこで、ジパング誌では企業のリブランドを提供していきたいと切に願っています。

■ZIPANGUの誌面構成■

◆編集記事ページと広告記事ページ・純広告ページ合わせて28ページから40ページで構成。

2. 広告記事①「表紙+カバーストーリー」(発行号1社様限定 表紙+6頁のトップインタビュー記事広告)

3. 広告記事②「コーポレートメッセージ」(社数限定なし 1社3ページの記事広告)

- ・記事広告は貴社とお打ち合わせの上、取材・制作いたします。
- ・取材時間は写真撮影を入れて1時間ほどかかります。

4. 編集記事 編集部独自の取材によって制作するビジネステーマの記事です。

夏号 広告記事①「表紙+カバーストーリー」  
ユナイテッドアーバン投資法人様



夏号 広告記事②「コーポレートメッセージ」  
バンクオブアメリカメリルリンチ様

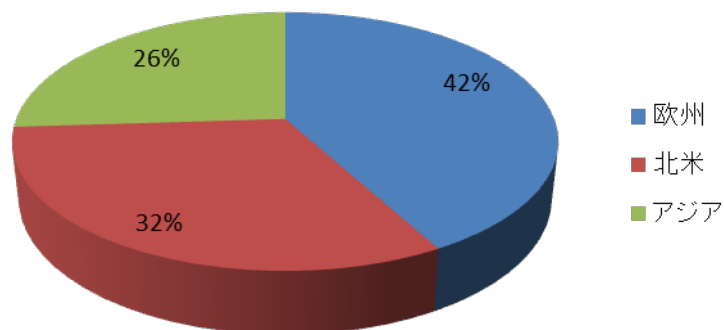


東京製綱株式会社様

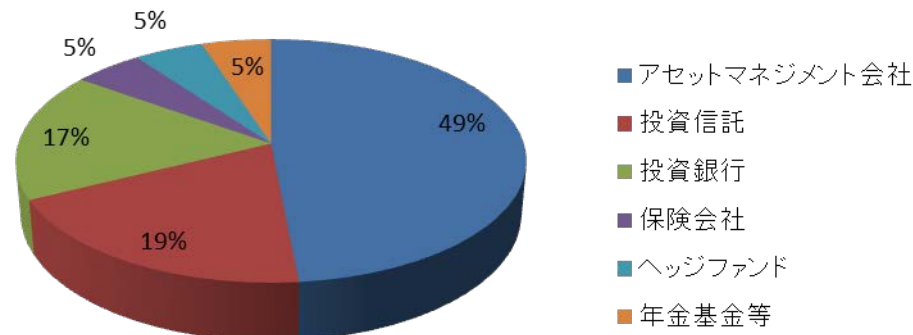
■ 媒体概要その1 コア・ターゲット3,000人に印刷物送付 ■

媒体手段	ZIPANGU(ジパング) マガジンを送付			国別配布先			
編集長	村上栄 (元日経新聞経済部デスク)			UK	448部	US	857部
創刊	2009年 2月	発行部数	3,000部	スイス	153部	カナダ	112部
コアターゲット	海外40数か国の日本株担当機関投資家 (アクティビストは除外)			フランス	146部	香港・台湾	452部
媒体の内容	投資家判明調査によって海外の日本株運用者を割り出し、 直接個人名宛てに無料配布します。			ベネルクス3国	115部	シンガポール・マレーシア	266部
				ドイツ	104部	オセアニア	37部
				北欧	90部	中東	13部
				スペイン	76部	その他	56部
				イタリア	54部		
				東欧	21部		

地域別配布先



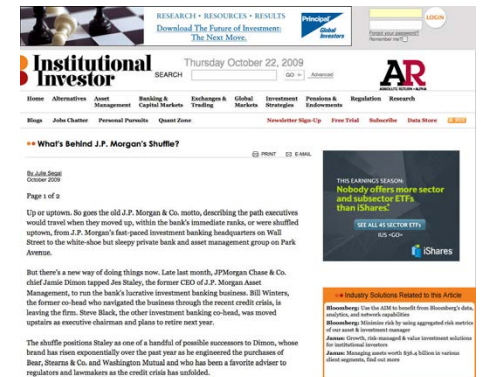
投資家別割合



■ 媒体概要 その2 55,000人にInstitutional Investor.com にて配信 ■

<p>媒体手段</p>	<p>印刷物送付後インスティテューショナル・インベスター(通称アイアイ)ドット・コムにて発信されるeニュースレターを使って、55,000人の運用関係者にジパング・マガジンを配信します。</p>
<p>インスティテューショナル・インベスター誌とは</p>	<p>創刊50年目に突入した世界で最も優れた金融発行物です。金融ジャーナリズムの草分けとして重要な報道を鋭い記述で供給することで、高い評価を受けており、世界中の金融業者、企業の役員そして政府役人にとって信頼のおける必須の読み物となっています。アメリカではウォールストリート・ジャーナルに次いで、投資家に評価されている媒体です。</p>
<p>インスティテューショナル・インベスター・ドットコム</p>	<p>インスティテューショナル・インベスター社の運営するオンラインサービスです。資金調達や投資判断に際して主要なオンライン情報の1つとして、世界的規模での責任を果たしており、雑誌同様に機関投資家、企業家、役人、銀行家そして財務マネージャーに閲覧されています。常に購読者へタイムリーなアクセスを提供しています。</p>
<p>eニュースレタースポンサーシップ</p>	<p>インスティテューショナル・インベスター・ドットコムは毎週1度、アセットマネージャー、年金運用者、トレーダーなどターゲットを絞り込んだ内容で、eNewslettersを登録者に配信します。これを使い、世界中の投資プロ55,000人へジパング・マガジンを届けます。</p>

**Institutional Investor**



URL: <http://www.institutionalinvestor.com/>



## ■掲載料金■

\*すべての料金は、税別です。記事広告の制作費は含まれます。

記事広告掲載ページ		体裁	掲載料金
表紙+カバーストーリー	発行号1社様のみ限定	表紙写真+カバーストーリー6頁	250万円
コーポレート・メッセージ	日本語に換算して大体3,000文字近くのボリューム	3ページ	130万円
純広告掲載ページ		体裁	掲載料金
表2・3・4,中ページ	縦273mm×横203mm	1ページ	60万円
中ページ横	縦136mm×横203mm	1/2ページ	30万円
中ページ縦	縦273mm×横101mm	1/2ページ	30万円

## ■スケジュールとオプション■

スケジュール	表回り・コーポレートメッセージ締切	表紙締切	純広告(在版)入稿締切	最終入稿日	発行日
	1月31日(木)	1月31日(木)	2月15日(金)	2月15日(金)	2月28日(木)
オプション	掲載ページのリプリント制作も承ります。*費用は部数、体裁によって異なりますのでお問い合わせください。				

【お問い合わせ】

**ZIPANGU**  
**JAPAN**  
Horizons, and Beyond

**株式会社ジパング・ジャパン**

〒104-0033

東京都中央区新川二丁目9番3号(901)

TEL03-6280-4105 FAX03-5879-8741

発行人：吉野 晋吾

過去発行アーカイブス記事が以下のアドレスにて(日本語・英語)見れます。

<http://www.zipangu-japan.jp/>

ZIPANGUはすでに4回発行され、日本株担当運用者及びアナリストにも広く読まれ、日本の経済・企業を知る媒体として評価され始めております。これから海外投資家への資本政策を始める企業やすでに高い外人投資家比率を持つ企業による海外IRや投資家向けイベント前後に掲載されるのも効果的です。株式市場が常にグローバルで評価される以上、海外投資家への積極的かつ定期的な情報の発信こそが企業のグローバルブランド構築への第一歩と考えております。  
是非、ジパング・ジャパンが提供する海外投資家向けマガジンZIPANGUへのご参加をご検討ください。